

平成28年度

歯科医療連携協力医研修会が開催されました



講師：足立雅利 先生

1月19日に当センター研修室において、第8回歯科医療協力医研修会が開催されました。今回、日本歯科大学附属病院口腔外科准教授の足立雅利先生を講師に、「白斑を主徴とする疾患 ～どのようにマネジメントしてゆけば良いか～」をテーマに講演していただきました。今回初の試みとして、参加者がグループに分かれ、ワークショップ形式によるグループディスカッションを行いながら講演を行いました。

シナリオ

< 臨床シナリオの概要 >

シナリオは参加者自身が総合病院に勤務する3年目の歯科医師という設定で、口腔白板症の疑いで来院した52歳男性に対して、浅学の3年目歯科医師が口腔白板症についてのEBMに基づいた医学情報検索とともに患者への介入を行うという概要でした。



臨床シナリオの口腔内写真

< シナリオに対する設問 >

- Q 患者さんはどのような方でしょう。
- Q 私達にはどんな介入方法があるでしょう。
- Q 患者さんにとって望ましい介入の結果・望ましくない介入の結果とはなんでしょう。
- Q 問題を解決するために「あなた」は、どんな手段で情報を探せばいいのでしょうか。

講義内容

グループディスカッションでは参加者が日々の臨床経験を活かして、活発な議論が展開されました。粘膜疾患における診査など口腔外科の教科書に記載されている項目だけではなく、コクラン共同計画などの根拠に基づいた最新の医学情報検索の方法等をご講演いただきました。参加者からは、患者側はどのような医療の介入を望むのかなど、医療者側の視点だけでなく患者側の視点で医療を考える機会が持てたとのコメントも寄せられました。



グループディスカッション中の様子

終盤を迎えるのに従ってディスカッションも白熱さを増し、予定の時間を超え研修会は盛会裏のうちに終了しました。



ホームページがリニューアルしました！



皆さまからのご意見をいただき、より見やすく活用しやすいホームページになりました。

ホームページから
研修申し込みが可能
になりました！！

研修会お申込みフォーム

研修会のお申込みは、下記の事項にご注意の上、お願い致します

- すでに定員が埋まってしまっているもの申込みは無効となります。サイト上で受付中となっている研修でも満員となっている場合がございます。予めご了承ください。
- 個別研修アドバンス及びフォローアップコース、地域派遣研修については、このフォームではなく、FAX申込用紙に必要事項を記入の上、FAXよりお申込み下さい。詳しくは各研修案内をご覧ください。

※は必須項目です。必ずご記入ください。

お名前 ※

フリガナ ※

29年度集団研修会・個別研修会
受講申し込み受付中！

センター紹介ムービー

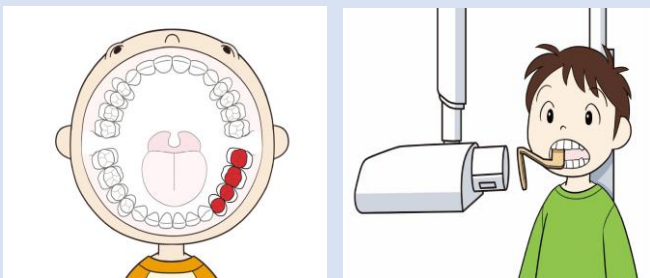
が閲覧できます。

紹介ムービー



2分間の紹介ムービーを閲覧できます。
診療室内の雰囲気などをご覧いただけます！

わかりやすくなりました①
視覚支援媒体（絵カード）の検索



歯磨き順番表や歯科器具のイラストがあります。
ダウンロード可能ですので、ご活用下さい。

わかりやすくなりました②
協力医療機関（登録医・協力医）検索



地図上をクリックすると、それぞれの地域に属する協力医・登録医の一覧がご覧いただけます。

<http://www.tokyo-ohc.org/> または

都立口腔

検索

クリック！



スマホも
対応☆

新規職員の紹介

平成29年度、新たに2名の医療職員および1名の事務職員が加わりましたのでご紹介いたします。



歯科衛生士	：大塚 菜月（前列）
歯科衛生士(非常勤)	：渡邊 十奈（後列）
事務	：吉住 武倫（前列）

「連携だより」に関する問い合わせ：東京都立心身障害者口腔保健センター・医療連携室
TEL (03) 3235-1141 (代) / FAX (03) 3269-1213